

第22回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

平成25年9月4日（水）18：30～19：45

「ことば蔵」1階交流フロア

2 参加者 9名

3 会議内容

(1) 参加者自己紹介

自己紹介と「秋の予定・思い出」を簡単に発表。

(2) イベント報告

前回運営会議以降、8月に行われたイベントをスライドで報告。

(3) 「ことば蔵」相談コーナー

① 『カエボン棚』の運用について

・マンガや雑誌でもカエボン棚に置いてよいか。

会議参加者からの意見

・マンガでも本当に推薦帯を書いてオススメしたい本であれば、カエボン棚に並べてもよいのではないかと。

・雑誌(週刊誌や月間誌)は、もともと帯のついている本ではないので、カエボン棚に並べるべきではないのでは。

今後

・マンガでも、推薦帯を書いて、オススメしたい本であればカエボン棚にならばます。

(4) やりたいこと発表会

今回プレゼンされた企画

①『リユース品の展示』

内 容

- ・豊中市伊丹市クリーンセンターで回収したリユース品をことば蔵交流フロアで一定期間(約1ヶ月程度)展示し、来館者にほしいリユース品に投票してもらう。
- ・複数の投票があった品物は当選者を抽選で選び、リユース品として引き取ってもらう。
- ・対象となるリユース品は、机やイスなどの家具類が多い。

会議参加者からの意見

- ・ただ展示するだけでなく、併せて関連イベントを開催するなど、ことば蔵で開催する理由があると良いのでは。
- ・ことば蔵には駐車場がないため、リユース品の受け渡しなど品物の運搬をどのように行うかを考える必要があるのでは。

今 後

- ・展示と併せた関連イベントや開催期間、運搬の方法などを具体的に詰めなおし、再度運営会議にてご提案頂きます。

②『ことば蔵辞典の作成』

内 容

- ・言葉と語釈(言葉の意味)を募集し、集まった言葉で『ことば蔵事典』を作成する。

会議参加者からの意見

- ・ある程度テーマが定まっていなければ、集まらないのではないかと。

今 後

- ・“伊丹”というテーマを定め“伊丹”に関する言葉と語釈を募集し「いたみ事典」を作成します

③『本の福袋』

内 容

- ・正月に、「怖い話」などのテーマを設定して、テーマに沿った本を数冊セットにして福袋を作成する。利用者は中が見えないままICタグで貸出処理を行う。

今 後

- ・図書フロアとも調整していきます。

④『著名人などに影響を与えた本の特設コーナーを設置する』

内 容

- ・高松市の「私の図書館」をモデルに、田中将大選手(楽天)や伊丹大使など著名人に影響を与えた本などを調べ、特設展示を行う。

会議参加者からの意見

- ・著名人だけでなく、ビジネスマンや、巷の有名人のコーナーでもおもしろいのでは。
- ・関係者の協力が必要不可欠

今 後

- ・図書フロアや都市デザイン課とも調整していきます。

4 次回の運営会議

10月2日(水) 18:30～

場所:「ことば蔵」1階交流フロア